

8. 講演会

期 間 : 平成28年3月4日(金) 10時30分～16時30分
 会 場 : 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11階)
 主 催 : 国立研究開発法人 建築研究所
 聴講者数 : 331名

プログラム

	10:30	開会		
● 開会挨拶	10:35～	建築研究所	理事	西山 功
○ 住宅・建築の省エネルギー性能評価手法の高度化 ー省エネ基準の技術的根拠に向けた研究ー	10:40～	環境研究グループ	上席研究員	桑沢 保夫
○ 高齢者の居場所づくりに関する研究	11:10～	住宅・都市研究グループ	主任研究員	石井 儀光
	11:40～	パネル展示の紹介		
	11:55～	「平成27年度建築研究所すまいづくり表彰 地域住宅賞」表彰式		
	12:15～	昼休み (パネル展示)		
○ 東日本大震災での教訓を活かした耐震設計法に関する研究成果 ー庁舎・避難施設等の地震後の継続使用性確保に資する耐震性能設計・評価手法の構築ー	13:15～	構造研究グループ	主任研究員	向井 智久
○ 建築材料・部材の物理的耐用年数と資源循環性に関する評価技術の開発	13:45～	材料研究グループ	研究員	土屋 直子
○ 中層・大規模木造建築物の普及に資する設計・評価法の開発	14:15～	構造研究グループ	主任研究員	荒木 康弘
○ グリーンビルディングの火災安全に関する研究	14:45～	防火研究グループ	主任研究員	鍵屋 浩司
	15:15～	休憩		
● 特別講演『建築研究のレビューとパースペクティブ』 ー建築研究所の第3期中期計画を振り返り、今後の研究を展望するー	15:30～	建築研究所	理事長	坂本 雄三
	16:30	閉会		

パネル展示 コアタイム (12:15～13:15)

木造住宅のモデル改修工事における工数積算調査	建築生産研究グループ	主任研究員	角倉 英明
工学的基盤の傾斜が地盤震動特性に及ぼす影響に関する研究	構造研究グループ	主任研究員	中川 博人
中高層建築物の地震火災被害評価に関する研究	防火研究グループ	主任研究員	樋本 圭佑
津波火災のシミュレーション技術に関する研究	防火研究グループ	研究員	西野 智研
CLTによる木造建築物の設計法の開発～防耐火性能の評価～	防火研究グループ	上席研究員	成瀬 友宏
中南米「建物耐震技術の向上・普及」研修コースについて	国際地震工学センター	上席研究員	犬飼 瑞郎
国際地震工学センターにおける、地震・津波に係る減災技術の開発途上国への適用と情報共有化に資する研究活動	国際地震工学センター	上席研究員	小豆畑 達哉
アジアモンスーン地域における住宅建築への省エネ技術の展開について	住宅・都市研究グループ	上席研究員	加藤 真司
室内光量の最適化に基づく住宅照明の省エネルギー設計法	環境研究グループ	主任研究員	三木 保弘
地中熱ヒートポンプシステムの一次エネルギー消費量算定法に関する検討	環境研究グループ	主任研究員	西澤 繁毅
都市行政における合意形成支援ツールの開発ー都市構造の可視化ー	住宅・都市研究グループ	主任研究員	石井 儀光